

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
 この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
 健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 実施日 2021年11月15日(月) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値	備考
OE38 6	抗MDA5 抗体 5G122-0000-023-023	血清 0.3	S09 ↓ A00 (X)	冷蔵 (28日)	2~4	270 ※6	ELISA	32未満 陰性	不 不活化(非動化) 検体ではデータ 影響を及ぼす場 合がありますの で避けてくださ い。
6553 9	抗Mi-2抗体 5G123-0000-023-023							53未満 陰性	
6555 3	抗TIF1- γ 抗体 5G124-0000-023-023							32未満 陰性	

※6：免疫学的検査判断料



● 抗MDA5抗体・抗Mi-2抗体・抗TIF1- γ 抗体
多発性筋炎・皮膚筋炎の診断に有用な検査です。

抗MDA5抗体

抗MDA5抗体は、多発性筋炎/皮膚筋炎の中でも筋症状のみられない皮膚筋炎（CADM）に特異的な自己抗体です。また、本検査の陽性患者では難治性の急速進行性間質性肺炎になりやすいことがわかっています。そのため抗MDA5抗体の検出は、CADMの診断、治療法の選択、予後の予測に期待されています。

抗Mi-2抗体

皮膚筋炎（DM）に特異的な自己抗体であり、診断補助に有用です。筋症状と特徴的な皮疹が認められる典型的な皮膚筋炎症状を呈し、間質性肺炎や悪性腫瘍の合併が少なく、ステロイド反応性が良好という特徴があります。

抗TIF1- γ 抗体

皮膚筋炎（DM）に特異的な自己抗体であり、診断補助に有用です。成人におけるDM患者が抗体陽性を示す場合、悪性腫瘍の合併率が高いことが知られています。

▼疾患との関連

皮膚筋炎、間質性肺炎

▼関連する主な検査項目

抗ARS抗体、抗Jo-1抗体、フェリチン

▼検査要項

検査項目名	抗MDA 5抗体	抗Mi-2抗体	抗TIF1- γ 抗体
項目コード	OE38 6	6553 9	6555 3
検体量	血清 0.3 mL		
容器	S09→A00 (X) ポリスピッツ		
保存方法	冷蔵保存してください		
所要日数	2~4 日		
検査方法	ELISA		
基準値	32未満 陰性	53未満 陰性	32未満 陰性
報告範囲	4未満、4~7490、7500以上	5未満、5~149、150以上	
桁数	有効3桁、整数4桁、小数0桁	有効3桁、整数3桁、小数0桁	
検査実施料	270点 （「DO14」自己抗体検査「32」）		
判断料	144点（免疫学的検査判断料）		
備考	<input type="checkbox"/> 不 不活化（非動化）検体ではデータ影響を及ぼす場合がありますので避けてください。		

●参考文献

〈抗MDA5 抗体〉

Sato S, et al: PLoS One, 11 (4) : e0154285, 2016. (検査方法参考文献)

中嶋 蘭, 他: Jpn. J. Clin. Immunol, 36 (2) : 71~76, 2013. (臨床的意義参考文献)

〈抗Mi-2抗体〉

Fujimoto M, et al: J Dermatol Sci, 84 (3) : 272~281, 2016. (検査方法参考文献)

柳田 淳美, 他: 日皮会誌110 (2) : 171~175, 2000. (臨床的意義参考文献)

〈抗TIF1- γ 抗体〉

Fujimoto M, et al: J Dermatol Sci, 84 (3) : 272~281, 2016. (検査方法参考文献)

沖山 奈緒子, 他: 炎症と免疫22 (6) : 448~451, 2014. (臨床的意義参考文献)